

## 第4次小金井市子ども読書活動推進計画 進捗状況

※【事業実績自己評価】欄における評価基準について  
 A 計画どおりにできた  
 B 概ね計画どおりにできた(事業目標をある程度達成したが、今後の改善、検討を要する)  
 C できなかった

No	取組	施策項目	事業目標	所管部署	令和3年度事業実績回答	事業実績自己評価	評価の理由 及び 令和4年度以降の方向性、課題等	
第3章								
1	家庭・地域の取組	(1) 家庭における読書環境の充実に向けた支援	0歳児から2歳児と保護者向けおはなし会の実施	図書館	読み聞かせや絵本を媒体としたコミュニケーションの大切さを啓発するために、0歳児から2歳児と保護者向けのおはなし会を継続的に実施します。	図書館 0歳児から2歳児と保護者向けおはなし会の回数 →4回	B 令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、9月まで0歳児から2歳児と保護者向けおはなし会を実施できなかった。10月以降、本館で3回、東分室で1回実施した。今後も、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら、0歳児から2歳児と保護者向けのおはなし会を継続的に実施する。	
2	1	地域文庫やサークルなどへの支援の充実	地域でおはなし会などの図書に関わる活動に携わっている地域文庫やサークルなどの方々の活動を支援するため、団体貸出のサービスを実施します。	図書館	おはなし会を実施しているボランティア団体の団体貸出の利用団体数 →10団体 おはなし会を実施しているボランティア団体の資料の貸出冊数 →144冊	A	令和3年度は、おはなし会を実施しているボランティア団体、10団体に資料を144冊貸出した。今後も引き続き、地域でおはなし会などの図書に関わる活動に携わっている地域文庫やサークルなどの方々の活動を支援するため、団体貸出のサービスを実施する。	
3	図書館の取組	(2)地域における図書に関わる活動の充実に向けた支援	成長に合わせた図書の提供	図書館	子どもの成長に合わせた蔵書構成を保つため、図書購入費を維持または必要に応じて増額し、魅力ある選書及び図書の購入を行います。	図書館 児童書の購入冊数 →6,995冊	A	令和3年度もリクエストが多い資料の追加購入や貸出が多い資料の買い替えを実施した。今後も引き続き、魅力ある選書及び図書の購入を行う。
4	2	展示図書の充実	季節の行事だけでなく工夫を凝らしたテーマ展示を行い、様々な図書を手に取ってもらえるように努めます。	図書館	テーマ展示の実施回数 →(実施回数)135回	A	令和3年度は、季節ごとのテーマ展示の他、ミニ展示、追悼展示等を行い、様々な図書を紹介することができた。今後も引き続き、季節の行事だけでなく工夫を凝らしたテーマ展示を行い、様々な図書を手に取ってもらえるように努める。	

No	取組	施策項目	事業目標	所管部署	令和3年度事業実績回答	事業実績自己評価	評価の理由及び令和4年度以降の方向性、課題等
5	図書館の取組 2	(1)読書環境の充実	コーナーの充実	図書館	児童書架などの装飾の実施館数 →(実施館)5館 児童書架などの書架の見直し 実施館数 →(実施館)2館	A	令和3年度は、全館で、乳幼児コーナーや壁面等に、季節に合わせた装飾物を展示した。また、本館では書架修繕、緑分室では書架に見出し札を設置し、児童書架の見直しを行った。今後も引き続き、児童書架及び乳幼児コーナー、YAコーナーの装飾や書架の見直しを行う。
6		(2)読書活動の支援	3歳から小学校低学年向けおはなし会の充実	図書館	3歳児から小学校低学年向けおはなし会の実施回数 →62回	A	令和3年度も、3歳児から小学校低学年向けおはなし会について、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、検温、手指の消毒、部屋の換気その他、定員を設け、密集を避けるよう努めた。また、緑分室では、令和2年度に引き続き、Web会議アプリを使用した「オンラインでスペシャルおはなし会」を開催した。今後も引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、3歳児から小学校低学年向けに定期的なおはなし会を実施する。

No	取組	施策項目	事業目標	所管部署	令和3年度事業実績回答	事業実績自己評価	評価の理由及び令和4年度以降の方向性、課題等
7	図書館の取組 2	継続的なイベントの実施	読書の機会や図書館への来館のきっかけづくりとなるよう、様々な世代に向けたイベントや講座を継続して実施する。	図書館	乳幼児、小学生、中学生、YA世代など様々な世代に向けたイベントや講座の実施回数 →52回	A	令和3年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら、工作会やおたのしみ会、小中学生の一日図書館員等、様々な世代に向けたイベントや講座を実施した。今後も引き続き、様々な世代に向けたイベントや講座を継続して実施する。
8		子どもの図書館運営への参加	図書館がよりお気に入りの空間となるよう、YAサポーターの活動などによって図書館の運営に携わってもらいます。	図書館	YAサポーターの活動(貴井北分室のきたまちYAひろばの実施回数と参加人数) →(実施回数)4回、 (参加人数)11人	A	令和3年度は、小学校高学年から25歳程度のYAサポーター同士、テーマごとに、おすすめの本を持ち寄り、紹介しあうなどの活動を行った。今後も、YAサポーターの活動などによって図書館の運営に携わってもらう。
9		(2) 読書活動の支援	配慮が必要な子どもへのサービスの充実	外国語を母語とする子どもや、特別な支援を必要とする子どもの豊かな読書活動の支援のため、外国語絵本や点字絵本などの図書を選定するとともに、必要な体制について検討します。	図書館	点字絵本やLLブック(やさしく読みやすい本)などハンディキャップのある子ども向けの図書の購入冊数 →13冊 外国語絵本など外国語を母語とする子ども向けの図書の購入冊数 →78冊	A
10	(3) 学校及び関係施設との連携	市立学校などへの団体貸出の充実	各学級で読書の機会を身近に感じ、また、授業で必要とする図書の提供を支援するため、団体貸出パックなどの資料をそろえるとともに、より利用しやすい貸出や配本のシステムを研究します。	図書館	学級文庫貸出の貸出冊数 →15,067冊 調べ学習貸出の貸出冊数 →753冊	A	令和3年度も、図書館ホームページ等による市立小学校の学級に貸出している団体貸出パックの周知に努めた結果、学級文庫貸出の利用団体数が増加した。市教育研究会小中合同図書館部と図書館との交流会を開催した際、調べ学習の希望資料や学級文庫の団体貸出のご意見をお聞きした。今後も、団体貸出パックなどの資料をそろえるとともに、より利用しやすい貸出や配本を研究する。

No	取組	施策項目	事業目標	所管部署	令和3年度事業実績回答	事業実績自己評価	評価の理由及び令和4年度以降の方向性、課題等
11	図書館の取組 2 (3) 学校及び関係施設との連携	幼稚園、保育園などへの絵本などの貸出	幼稚園、保育園などの子どもと関わりのある諸機関に、絵本や紙芝居などを貸出し、子どもたちがより良い図書に触れられる機会が増えるように努めます。	図書館	読み聞かせ絵本リストの配布部数 →400部 子どもと関わりのある諸機関への団体貸出の冊数 →2,936冊	A	令和3年度も、「読み聞かせ絵本リスト」について、子どもの成長段階に合わせた本選びの参考となるよう、未就学児向けと小学校低学年向けの2種類を発行した。また、幼稚園、保育園などの子どもと関わりのある諸機関に、団体貸出を実施した。今後も、幼稚園、保育園などの子どもと関わりのある諸機関に、絵本や紙芝居などを貸出し、子どもたちがより良い図書に触れられる機会が増えるように努める。
12		学校及び関係施設への訪問の実施	図書や図書館職員に親しみを持ってもらうため、学校や小金井市児童発達支援センター「きらり」などの施設への訪問による読み聞かせやブックトークを実施します。	図書館	小学校1年生向けの学校訪問の実施回数 →9校37回 小金井市児童発達支援センター「きらり」などの施設への訪問 →0回	B	令和元年度まで、市立小学校1年生の学年ごとに、学校訪問を実施していたが、令和2年度から、市立小学校1年生のクラスごとに学校訪問を実施している。令和3年度は、令和2年度に訪問できなかった小学校の2年生となった4クラスへも訪問した。 「きらり」について、令和3年度、訪問読み聞かせ実施の可否について協議したが、施設側の新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、訪問読み聞かせを実施できなかった。今後も、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら、学校や小金井市児童発達支援センター「きらり」などの施設への訪問による読み聞かせやブックトークを実施する。
13		図書館見学・職場体験の受入れ	図書館をより身近に感じてもらうため、図書館見学や職場体験の受入れを行っていることを周知し、受入れの体制を整えます。	図書館	図書館見学及び職場体験の受け入れ回数 →12回	A	令和3年度は、本館で図書委員の図書館見学を受け入れた他、希望のあった学校の小学校2年生のまちたんけんの授業で、本館、緑分室、貫井北分室で、受け入れを行った。今後も図書館見学や職場体験の受入れを行っていることを周知し、受入れの体制を整える。
14		関係各課との情報共有	学校及び関係施設との関係を密にし、子どもの読書活動の推進について連携を行うため、交流会などの場を設け、情報共有を図ります。	図書館	情報の交換や共有の場としての交流会の開催回数 →1回	A	令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、書面で市教育研究会小中合同図書館部と図書館との交流会を開催した。図書館の児童行事取組を報告した他、図書館から市教育研究会小中合同図書館部からの質問を取りまとめ、相互に回答した。 今後も、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら、交流会などの場を設け、情報共有を図る。

No	取組		施策項目	事業目標	所管部署	令和3年度事業実績回答	事業実績自己評価	評価の理由及び令和4年度以降の方向性、課題等
15	図書館の取組	2	(4) 関係団体との連携	地域ボランティア団体との協働	図書館	ボランティア団体への講習会等の実施回数 →2回 ボランティア団体によるおはなし会の実施回数 →29回	A	令和3年度は、本館、貫井北分室で、おはなし会ボランティア団体向け講座を実施した。本館では、おはなし会ボランティア団体向けに、講座の希望時期や希望内容を聞く機会も設けた。また、ボランティア団体によるおはなし会を29回実施をした。今後も図書館とボランティア団体が協働して子どもたちが図書に触れる機会の充実に努める。
16				図書館資料の再活用	図書館	市内の保育園及び幼稚園、学校、地域ボランティアなどへの児童書のリサイクル図書配布冊数 →1,138冊	A	令和3年度、本館で市内の保育園及び幼稚園、学校、地域ボランティアなどへ児童書のリサイクル図書配布通知を送付し、リサイクル図書を1,138冊配布した。今後も市内の保育園及び幼稚園、学校、地域ボランティアにリサイクル図書を提供する。
17	学校・学校図書館の取組	3	(1) 各市立学校での支援	読書をする機会の工夫と充実	指導室	始業前などを活用した読書時間を実施している校数 →12校 読書週間・読書旬間を実施した校数 →13校	A	始業前だけでなく中休みや昼休みを活用した読書時間の設定、読書週間など読書に親しむための期間の設定など、各校が実情に応じて工夫して実施しているためA評価とした。今後も各校の取組を共有する機会を設け、読書をする機会の充実に努める。
18				読書活動推進計画の整備	指導室	年間指導計画に位置づけ、前年度の取組に対する課題を改善した読書活動推進計画を作成することにより、充実した読書活動ができるようになります。	指導室	読書活動推進計画を策定している校数 →14校 読書活動推進計画を改善した校数 →14校

No	取組	施策項目	事業目標	所管部署	令和3年度事業実績回答	事業実績自己評価	評価の理由及び令和4年度以降の方向性、課題等
19	学校・学校図書館の取組 3 (1) 各市立学校での支援	地域との連携	ブックトークや読み聞かせ、図書整理や図書修理などのボランティア活動に、地域の人材の協力を得るよう働きかけます。	指導室	小学校での地域ボランティアによるブックトークや読み聞かせを実施している校数 →7校 学校図書館の図書整理業務や図書修理業務への地域ボランティアを活用している校数 →9校	B	各校工夫しながらボランティアを活用しているが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、読書活動だけでなくボランティアを十分に活用しきれていない実情があるため、B評価とした。今後は、感染症の状況を見極めながら、ボランティアの導入を検討していきたい。
20		各学校図書館の整備	蔵書の充実を図るとともに、配架の工夫や推薦図書コーナーの設置などを行います。また、学校関係者との情報交換を行い、蔵書の充実を図ります。	学務課・指導室	学校図書館の図書資料の充実(学校図書館の図書資料の決算額、購入冊数) →(決算額)7,812,850円 (購入冊数)4,299冊 推薦図書コーナーなどの展示や装飾の充実(推薦図書コーナー設置校数) →14校	A	昨年度と比較すると、購入金額は増加したものの、購入冊数は微減となった。蔵書数についても、急激な学級数の増加により、文部科学省の学校図書館の充足率の基準よりも、一部100%を下回る学校が出てきている。他方、廃棄冊数が増加しており、図書費への投資が、老朽化した図書の更新等に充てられている現状が明らかとなっている。今後は、購入による蔵書増加も継続して実施するのに加え、寄付の受け入れなどによる蔵書の充実についても積極的に対応して贈与の充実に努めて参りたい。図書担当の教員だけでなく、図書委員や学校図書館支援員を活用するなど、各校の実情に応じて工夫して装飾等を行い、学校図書館の環境整備を図っているため、A評価とした。今後も各校の取組を共有する機会を設け、環境整備の充実を図る。
21		学校図書館支援員の配置	学校図書館支援員の配置を拡充し、学校図書館が円滑に運営できるように努めます。	指導室	学校図書館支援員の配置日数 → 小学校9校 週3日 中学校5校 週2日 学校図書館支援員と教諭の連携による子ども読書活動支援(学校図書館支援員と教諭の担当者会の開催回数) →0回	B	小学校における学校図書館支援員の配置日数を拡充し、学校図書館の円滑な運用を推進することができた。各校内では、図書担当の教員と学校図書館支援員の連携は十分に図っているが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、全校の学校図書館支援員と図書担当の教員による担当者会を開催することはできなかった。そのため、B評価とした。今後は、感染症の状況を見極めながら、連絡会の開催を検討していきたい。

No	取組		施策項目	事業目標	所管部署	令和3年度事業実績回答	事業実績自己評価	評価の理由 及び 令和4年度以降の方向性、課題等	
22	読書活動と関わりのある生涯学習部署の取組	4	(1) 公民館	図書に触れるきっかけ作り	公民館の主催講座の中で講座に関連する図書の紹介を積極的に行います。	公民館	公民館主催講座で講座関連図書紹介の実施回数 →24回	A	講座の内容・目的に合わせ、概ね関連図書の紹介している。今後も継続して講座関連図書を紹介していく。
23				図書館との連携	公民館と図書館とが互いに連携・協力し、読書活動推進に向けた各種事業を実施します。	公民館	公民館と図書館の連携事業の実施回数 →9回	B	令和3年度は、センターまつり等で連携事業を実施した。今後も継続して連携事業を行い、効果的に読書活動の推進を図っていく。
24				情報提供の拡充	読書活動の関連記事の掲載や掲示板などで広報を行い、読書活動推進の啓発活動を行います。	公民館	読書活動に関連する広報の実施回数 →2回	B	図書館から依頼のあったポスター等を掲示した。今後も図書館と連携し関連記事の掲載やポスターによる情報提供を実施する。
25		(2) 生涯学習課	図書に触れるきっかけ作り	放課後子ども教室において、ボランティアなどの協力を得ながら読み聞かせなどを実施し、子どもの読書活動を推進します。	生涯学習課	放課後子ども教室で読み聞かせなどの実施回数 →11回	B	コロナの影響により、室内より校庭での放課後子ども教室の開催が主体となり、実施回数は減った。	
26			読書活動団体への支援	読書活動を行っている団体などへの支援を行います。	生涯学習課	読書活動実施団体などの社会教育関係団体への支援の実施回数 →2回	A	申請・承認をされた団体は3件あったが、コロナの影響で1件は実施できなかった。しかしながら、実施した2団体は両方とも朗読を行う団体であったため、A評価とした。	
27		子どもと関わりのある諸機関の取組	5	(1) 保育園(保育課)	図書の充実	各園の図書の増冊を検討していきます。	保育課	図書コーナーの充実(公立保育園の購入冊数) →239冊	A
28	読書環境の整備				子どもが読書に関心を持てるよう、年齢や季節に応じた図書の配置を行うなどの環境整備に努めます。	保育課	園児の興味を引くようなコーナーの飾りつけや展示を実施した公立保育園の園数 →5園	A	全園において絵本の紹介コーナーを設けるなど、絵本に親しみの持てる環境づくりができた。

No	取組	施策項目	事業目標	所管部署	令和3年度事業実績回答	事業実績自己評価	評価の理由及び令和4年度以降の方向性、課題等	
29	子どもと関わりのある諸機関の取組	(1) 保育園 (保育課)	読書による親子のコミュニケーションの推奨	園だより、クラスだより、保護者懇親会などを通じて、家庭における親子読書を推奨します。	保育課	各種たより、懇親会にておすすめ本などを紹介した公立保育園の園数 →5園	A	全園において、懇談会で保護者に本を紹介したり、クラスだより等で季節の絵本を紹介するなど、家庭での読書を推奨する取り組みを行った。
30		図書の積極的な利用	絵本、物語を取り入れた保育活動を推奨していきます。	保育課	大型絵本での読み聞かせなど園児の興味を引く保育の実施(公立保育園の大型絵本の所蔵冊数) →16冊	B	園に大型絵本を所蔵していない園においても、近隣の図書館から大型絵本を借り子ども達と一緒に読んだり、日々の保育中やお誕生日会などでの読み聞かせを行うなど、本に親しむ機会を設けている。	
31		絵本の貸出	絵本の貸出を行い、家庭で図書に触れる機会が増えるように努めます。	保育課	絵本貸出サービスの充実(公立保育園の絵本の貸出回数) →0回	C	令和2年度と同様令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、保護者への貸し出しを中止した。今後は、感染症の状況を見て、対応を検討する。	
32		(2) 児童館、学童保育所(児童青少年課)	地域団体との連携	児童館において、紙芝居や読み聞かせを、地域の関係団体と連携して行っています。	児童青少年課	ボランティア団体によるおはなし会の実施回数 →22回	A	昨年度と比較し15回増えた。今後も読み聞かせ等の図書に触れる機会の充実に努めていく。
33		読書環境の整備	各館、各所の読書活動の実態に合わせた図書コーナーの整備を図ります。	児童青少年課	児童の興味を引くようなコーナーの蔵書見直しを行った施設数 →14施設	A	引き続き、蔵書の見直しを行い児童の興味を引く内容や時事や流行しているテーマを読むことのできるよう整えていく。	

No	取組	施策項目	事業目標	所管部署	令和3年度事業実績回答	事業実績自己評価	評価の理由 及び 令和4年度以降の方向性、課題等
34	子どもと関わりのある諸機関の取組	(3) 子ども家庭支援センター(子育て支援課)	読書環境の整備	図書コーナーの整備を図ります。	子育て支援課	子どもの年齢・季節を考慮した絵本の配置(親子あそびひろばの蔵書冊数) →713冊	A 年齢・季節を考慮したひろばおすすめの絵本の配置を行った。ひろば内で利用者の声を聴きながら、大人向けの本を含め、ニーズの高い本を配置した。
35		読書による親子のコミュニケーションの推奨	親子読書、読み聞かせの場の提供と絵本の紹介を行います。	子育て支援課	年代に合わせた親子読書、読み聞かせにふさわしい絵本の紹介(親子あそびひろばで実施した絵本や紙芝居の読み聞かせ事業の実施回数) →25回387人	A 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、人数制限を設けての開所となっているため、感染症流行前ほどには回数、参加者は増えないが、昨年は少しずつ人数緩和を行い、実施しているため、令和3年度からは増加がみられている。引き続き、感染症の流行状況をみながら、実施をしていく。	
36		(4) 保健センター(健康課)	読書による親子のコミュニケーションの推奨	3~4か月児健診の場で、読み聞かせを行い、絵本をプレゼントするブックスタート事業を通して、読書による親子のコミュニケーションの充実を図ります。	健康課	月齢に合わせた読み聞かせの実施(ブックスタート事業での読み聞かせ実施回数) →0回 ブックスタート事業の幅広い周知回数 →0回	C 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、3~4か月健診を集団健診から個別健診に変更したため、活動を中止した。活動は中止したが、個別健診を終え、保健センターに来館頂いた方に絵本をプレゼントした。291件 令和4年度は、集団健診を再開したため、コロナウイルス感染症の状況に応じて、活動再開を検討する。
37		(5) 障害者福祉センター、児童発達支援センター(自立生活支援課)	図書に親しむ機会の提供	閲覧用図書の整備や、読み聞かせにより図書に親しむ機会の提供を図ります。	自立生活支援課	興味を持ちやすい本の充実(きらりの児童書の蔵書冊数) →414冊 子どもの様子に応じた読み聞かせの実施(きらりと図書館の連携回数) →0回	B 蔵書は一定量あり、新たな本の選定にあたっては子どもが興味を持ちやすい内容にするなど、発達に配慮を必要とする子どもたちが図書に触れるための環境整備は図られていると考えている。また、いただいた図書を有効活用し、蔵書の入れ替えを随時行っている。図書館との連携事業である読み聞かせは、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、中止した。令和4年度は対象の範囲や回数を調整しながら、再開を予定している。
38		啓発・広報などの推進	(1) 図書館からの情報発信	ブックリストの作成	乳児向け推薦図書や、おはなし会で読んだ絵本をまとめたリストを作成し、子ども・保護者に読んでほしい図書についての情報を発信します。	図書館	「読み聞かせ絵本リスト」の配布期間 →令和3年4月23日(金)~令和4年3月31日(木) 「赤ちゃん向け絵本リスト」の配布期間 →令和3年4月1日(木)~令和4年3月31日(木)

No	取組	施策項目	事業目標	所管部署	令和3年度事業実績回答	事業実績自己評価	評価の理由 及び 令和4年度以降の方向性、課題等
39	啓発・広報などの推進 6	子ども向け地域資料の作成	小学生の児童が小金井市について調べる際の資料が不足しているため、子ども向け地域資料を作成し、地域の調べ学習に活用します。	図書館	「小金井わくわくたんていだん」の作成シリーズ数 →1巻	A	小金井市立図書館では、小学校3年生以上を対象に、小金井市の子ども向け地域資料「小金井わくわくたんていだん」を作成している。令和3年度は、「小金井の野鳥」をテーマに作成した。今後も子ども向け地域資料を作成し、地域の調べ学習に活用する。
40		インターネット・SNSの活用	図書館ホームページやTwitterを活用し、おはなし会や講座などの情報を広く発信し、必要としている保護者・子どもに届くよう更なる広報活動に努めます。また、おはなし会や講座などの実施に関して、インターネット活用の研究をします。	図書館	図書館ホームページ(子どものページ・YAのページ)を利用した情報発信の実施(図書館行事のHP更新回数) →131回 図書館Twitterを利用した情報発信の実施(図書館Twitterの情報発信回数) →122回	A	令和3年度は、おはなし会などの児童行事やテーマ展示のお知らせで、図書館ホームページやTwitterを活用することができた。また、緑分室では、月1回のペースでWeb会議アプリを使用した「オンラインでスペシャルおはなし会」を開催した。今後もおはなし会や講座などの情報を広く発信し、必要としている保護者・子どもに届くよう更なる広報活動に努める。
41		(1) 保育園(保育課)	読書に関するイベント情報の発信	市立図書館を中心とした読書活動に関する各種行事の情報を市立小中学校や書店などの民間企業などと連携を図りながら普及啓発を図ります。	図書館	市立小中学校や書店への図書館イベントチラシの送付回数 →合計6回	A

No	取組	施策項目	事業目標	所管部署	令和3年度事業実績回答	事業実績自己評価	評価の理由及び令和4年度以降の方向性、課題等
42	啓発・広報などの推進 6	(1) 保育園 (保育課)	YA世代に向けた情報発信	図書館	YA世代向け広報誌の発行(「KITAMACHIユース」の発行回数)→4回	A	令和3年度は、YA世代向け広報誌「KITAMACHIユース」を4回発行した。今後もYA世代に図書や読書についての情報が届けられるよう、定期的に広報誌を発行する。
43			図書館キャラクターの活用	図書館	図書館キャラクターの活用、図書館ホームページや図書館だよりなどを利用したキャラクターの活用回数→88回	A	令和3年度は、児童行事や館内掲示などで、図書館キャラクターを利用した。また、図書館ホームページや図書館だよりでも図書館キャラクターを利用した。今後も図書館に親しみが持てるように図書館キャラクターを活用する。
44		(2) 各学校からの情報発信	学校図書館における広報活動	指導室	図書の紹介活動の実施(市立小中学校図書館での図書の紹介活動を紹介した回数)→全校で4回以上実施	A	図書担当の教員だけでなく、図書委員や学校図書館支援員を活用するなど、各校の実情に応じて工夫して、図書の紹介活動を行っているため、A評価とした。今後も各校の取組を共有する機会を設け、図書の紹介活動の充実を図る。
45			読書感想文コンクールの実施	指導室	「読書感想文コンクール」の実施(「読書感想文コンクール」参加者数及び表彰者数)→(参加者)1370人(最優秀・優秀賞表彰者)15人(入選)48人(佳作)165人	A	読書感想文コンクール参加者数及び表彰者数については、一定程度の人数を維持しているため、A評価とした。引き続き、読書感想文コンクール参加を積極的に募集する。

No	取組	施策項目	事業目標	所管部署	令和3年度事業実績回答	事業実績自己評価	評価の理由 及び 令和4年度以降の方向性、課題等
第4章							
46	オリンピック・パラリンピック	(1) 各学校における読書活動を通じたオリンピック・パラリンピック教育の推進	オリンピック・パラリンピックに関連した読書活動	各学校図書館に、オリンピック・パラリンピックの歴史や日本の伝統・文化、国際理解教育、障がいに対する理解を深める図書などの充実を図ります。	指導室	学校図書館でのオリンピック・パラリンピック関連テーマ展示の実施校数 →7校	B オリンピック・パラリンピック関連した図書は各校に多数あるが、特別な展示コーナーを設置した学校は半数程度だったため、B評価とした。東京オリンピック・パラリンピックは閉幕したため展示コーナーの設置は難しいかもしれないが、各校の取組を共有する機会を設け、日本の伝統・文化、国際理解、障がい理解などのオリンピック・パラリンピック教育に関連した図書の紹介活動の充実を図る。
47	オリンピック・パラリンピック	(2) 図書館の取組	オリンピック・パラリンピック関連資料の紹介	子どもにもわかりやすいオリンピック・パラリンピックの歴史、過去の開催状況などを著した学習・参考図書の充実を目指します。	図書館	オリンピック・パラリンピック関連テーマ展示又はスポーツ関連テーマ展示の実施日と実施回数 →(実施日)【本館】(YA)令和3年6月29日(火)～令和3年8月29日(日)(児童)令和3年7月20日(火)～令和3年8月31日(火)(一般)令和3年8月3日(火)～令和3年8月31日(火)、令和4年3月8日(火)～令和4年3月22日(火)【東分室】(YA)令和3年7月1日(木)～令和3年9月30日(木)【緑分室】(一般)令和3年7月1日(木)～令和3年7月15日(木)(児童)令和3年9月22日(水)～令和3年11月22日(月)【真井北分室】(一般)令和3年6月30日(水)～令和3年9月5日(日)(一般)令和3年7月22日(木)～令和3年7月27日(火)(児童)令和3年7月22日(木)～令和3年8月31日(火)【西之台】(児童)令和3年7月9日(金)～令和3年8月31日(火) (実施回数)11回	A 令和3年度は、図書館全館で、オリンピック・パラリンピック関連テーマ展示を実施した。 本館1階一般室では、令和4年3月8日(火)から令和4年3月22日(火)まで、聖火リレートーチやユニフォームなどを関係機関からお借りして、オリンピック・パラリンピック資料とあわせて、展示を実施した。 今後も子どもにもわかりやすいオリンピック・パラリンピックの歴史、過去の開催状況などを著した学習・参考図書の充実を目指す。